

諏訪池

(すわのいけ)



国立公園内のため池



ため池の近景

ため池に
浮かぶボート



ため池の概要

ため池の所在地

長崎県雲仙市

ため池の特徴

諏訪池は、雲仙天草国立公園地区内にある農業用ため池で、正徳2年(1712)の築造とされ、現在も下流農地92haを潤し、農家137戸の主要な水源となっています。

池の外周部には緑地公園が広がり、休日は親子連れ、夏はキャンプなど多くの人々が利用しています。湖面には貸しボートが浮かび、親水施設としても利用され、また生息する野鳥の観察会なども開かれています。

地元自治会では、キャンプ場開きの前(7月上旬)に、雲仙国民休暇村と一緒に上池・中池周辺の清掃作業を行っており、本ため池の価値を再確認し、地域が一体となって、自然環境の保全に取り組んでいこうとしています。

関連情報